



第12回

日本食育学会学術大会

日本食育学会

継往開来

～100年後に残る食育の未来構築を考える～



会期：2024年7月6日(土) - 7日(日)
会場：和洋女子大学(市川市国府台2-3-1)

会 頭：多賀昌樹(和洋女子大学)
主 催：一般社団法人 日本食育学会
共 催：学校法人和洋学園 和洋女子大学
後 援：農林水産省
千葉県栄養士会
市川市教育委員会

- 演題(口頭発表・ポスター発表)登録期間⇒**延長**
2024年3月1日(金)～**5月17日(金)**
- 事前参加受付期間
2024年3月1日(金)～6月15日(金)

事前参加、演題登録共に
HPよりご確認ください。
<https://shokuiku-gakkai.jp/>

	正会員	非会員	学生
大会参加費	5,000円(当日6,000円)	6,000円(当日7,000円)	1,000円
学術交流会費	5,000円(当日6,000円)	5,000円(当日6,000円)	1,000円



第12回日本食育学会学術大会事務局
和洋女子大学家政学部健康栄養学科



l2shokuiku@g.wayo.ac.jp



第12回日本食育学会学術大会



日本食育学会

プログラム

継往開来

～100年後に残る食育の未来構築を考える～

第1日目:7月6日(土)

9:00～17:00 受付

10:00～12:00 総会(報告)、表彰式

- 論文賞受賞講演:幼児における食事づくりに関わる機会と食事バランスの関連
～COVID-19感染拡大後の生活変化における検討～

多田由紀(東京農業大学)・上田由香理・佐々木溪円・杉浦至郎
鈴木美枝子・秋山有佳・祓川摩有・船山ひろみ・衛藤久美

12:20～13:20 ランチョンセミナー

- 食育の取り組みと未来に向けた展望

富松 俊彦(株式会社ベジリンク ファウンダー 社団法人ブルーバルーン 代表理事)

- 創業57年の熊本・老舗海藻屋の食育

吉積 一真(カネリョウ海藻株式会社 海藻科学研究所 次長)

13:30～14:30 市民公開講座

- 千葉から始まる日本の酪農史からミルクの意味を考える!

前田 浩史(ミルク1万年の会 代表世話人)

14:40～16:20 シンポジウム

- 栄養教諭の未来像

～学びの多様化のなかで主体的な栄養教諭の姿を創造する～

シンポジスト 古賀 裕喜子(千葉縣市川市立新井小学校 栄養教諭)

御子貝 牧子(東京都江東区立明治小学校 栄養教諭)

北出 宏予(石川県宝達志水町立志雄小学校 栄養教諭)

松岡 珠美(熊本県熊本市立西原中学校 栄養教諭)

ファシリテータ 野口 孝則(上越教育大学大学院学校教育研究科 教授)

総合司会 布川 美穂(和洋女子大学家政学部健康栄養学科 助教)

16:30～17:40 特別講演

- ヘルスケアと食育の未来構築を「With」発想から

西根 英一(株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長、事業構想大学院大学 特任教授、
千葉商科大学サービス創造学部 特命教授、北海道科学大学薬学部 教授・非常勤)

(学術交流会)

18:00～20:00 学術交流会

和洋女子大学東館18階(Wayo Diner)

第2日目:7月7日(日)

9:00～12:00 受付

9:30～12:00 ポスター発表

(コアタイム9:30～10:30、発表4分、質疑応答2分)

10:40～12:30 口頭発表(発表8分、質疑応答3分)

★学術相談会(申込により日時調整)

日本食育学会事務局にメールでお申込みください。

